

令和5年度 橋賞受賞者の声

受賞者代表謝辞 令和5年度卒 森島 悠貴さん

この度は、橋賞をいただき、誠にありがとうございます。

この栄誉ある賞の名に恥じぬよう、今後とも活動을 続けて参ります。

リンカーンの「Where there is a will, there is a way」という言葉にもありますように、志を持って努力を続けることで、医学の勉学はもとより、人間としての深み・味わいを身につけていきたいと存じます。



結びに、この賞をいただくにあたり、先生方には多大なるご支援、ご鞭撻をいただき、誠にありがとうございました。

今後とも学生たちが健全な活動を続けられるよう、引き続きのご支援、ご鞭撻のほど、お願い申し上げます。

この度は誠にありがとうございました。



硬式テニス部 代表 医学科5年生 橋本 貴之さん

昨年度、硬式テニス部の主将を務めておりました医学科5年生の橋本貴之です。

この度は、栄誉ある賞をいただき、大変嬉しく存じます。

私たちがコロナ禍を乗り越え、部活動に尽力できます日々を送れるのは、先生方のおかげであります。深く御礼申し上げます。また、応援して下さる全ての方々に感謝の限りでございます。

先日行われました近畿大会では優勝いたしました。昨年は準優勝であり、雪辱を果たすことができ、感慨無量です。

硬式テニス部部員一同、今後も勉学に励みつつ、是非の初心を忘れることなく、さらなる高みを目指し邁進して参ります。今後とも温かいご支援、ご声援を何卒よろしくお願いいたします。



医学科4年生 青木 陸さん

陸上競技の活動を評価していただき、橋賞を受賞できてとても光栄に思います。幼い頃から競走が好きで、いかにして速く走るかを追求し続け、様々な栄光を勝ち取ることができました。今後も自分の能力を極限まで磨き、色々な選手との勝負を楽しんで頑張りたいです。

そして、医学部生活もあと半分なので勉学にも熱心に取り組んでいきたいです。

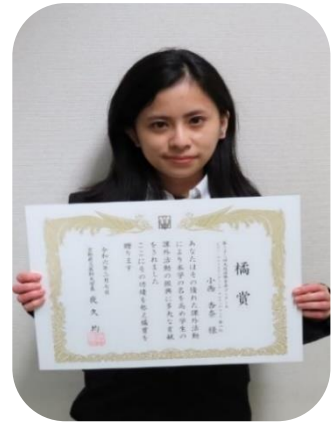
医学科6年生 小西 杏奈さん

この度は、音楽活動に対して荣誉ある賞をいただきまして、大変嬉しく思います。

音大生ではない私ですが、ありがたいことに演奏の場をいただけることがあり、音楽を続けてこられた環境と応援して下さった方々に感謝の限りです。

今後も勉強に励みつつピアノに向き合い、自分らしい音楽活動のあり方を探していきたいです。

“橘”つながりですが、私が所属している京都府立医科大学混声合唱団“たちばな”への応援もよろしくお願いします！



医学科3年生 原 あかりさん

昨年に引き続き橘賞をいただけてとても嬉しいです。

今年は1回生の時よりも良い成績を残せたので個人的にはとても満足しています。

勉強との両立が上手くできなかったので3回生ではそこを目標にしたいと思います。

医学科2年生 中西 陽詩さん

この度は、橘賞という大変名誉ある賞をいただき、誠にありがとうございました。改めて西医体で優勝できたことを嬉しく思います。

昨シーズンは、大学入試のブランクから体力が思うように戻らず、西医体の200mでは4位と悔しい思いをしたため、今年はリベンジできるように日々の練習に励みたいと思います。

新しいシーズンがスタートしました。2回生は勉強も特に大変だといろんな先輩から聞き少し不安ですが、陸上も勉強も悔いの残らないように精一杯頑張りたいと思います。

